

姉妹都市小田原市の名産 ^{しもなか}「下中たまねぎ」が学校給食で登場！
～「食」と「農業」を通じた交流事業～

小田原市の下中地区は、古くからたまねぎの名産地でした。こだわりの有機肥料と、相模湾から吹く海風、温暖な気候が、やわらかくて甘いたまねぎを育てるのに適しています。県内外に向けて農業体験の参加を呼びかけ、収穫の喜びを味わう取組にも力を入れています。

その「下中たまねぎ」を、姉妹都市のご縁で、八王子の子ども達が味わう機会をいただきました。全小・中学校及び義務教育学校に、小田原市の恵みを届けます。

また、「下中たまねぎ」を美味しくするための土づくりに不可欠な牛ふん堆肥に、八王子産を活用していただくなど農業分野でも交流を図ります。

- 献立内容** 小学校：「下中たまねぎスープ」または「下中たまねぎたっぷり肉じゃが」
中学校（デリバリーランチ方式）：「下中たまねぎスープ」
中学校（給食センター方式）：「下中たまねぎ牛丼」
- 提供期間** 7月1日（金）～7月21日（木）の期間中
※順次学校ごとに1回ずつ提供
- 提供量** 合計 1.75トン
- 対象校** 全小・中学校及び義務教育学校 全学年
- 取材受入**
(1) 日時 7月1日（金） 11時55分から12時35分（給食時間）
(2) 場所 愛宕小学校（上柚木3-20）



※ 取材の際には、事前に学校給食課までご連絡下さい。

※ 感染症対策のため、喫食時以外はマスクを着用し、喫食中は全員前を向いて黙食を実施しています。